



# きなぎっせ

九州中央病院広報誌「第77号」2018年5月

□地域医療支援病院 □臨床研修指定病院 □日本医療機能評価機構認定病院

〒815-8588 福岡市南区塩原三丁目23番1号 TEL 092-541-4936(代) FAX 092-541-4540



「平成30年4月採用臨床研修医」

**基本理念** 病んでいる人の人権を尊重し、健やかで心豊かな社会をつくるための医療を提供します。

<b>基本方針</b>	Progressiveness	常に向上心を持ち何事にも積極的に、前向きに対処する
	Hospitality	医療される方々の立場に立った、満足の得られる医療を行う
	Superiority	質の高い、高度な医療を目指す
	Rationality	合理的で、無駄のない医療、および医療経営を行う

## 目次

新病院長ご挨拶	2	連携病院紹介	9
Medical Information	4	やさしい健康講座・やさしいケア講座Q&A	10
「病院×在宅＝地域医療連携研修会」を開催いたしました	6	がんサロン ～れんげ草～のご案内	10
部活動紹介(ラグビー蹴球部)	7	南警察署からのお知らせ	11
登録医紹介	8	外来診療担当医表	12

# 病院長就任にあたって

公立学校共済組合九州中央病院  
病院長 前原 喜彦



この度、平成30年4月1日より、飯田先生の後任として九州中央病院第13代目の病院長に就任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、平成14年10月から本年3月まで15年半にわたり九州大学大学院消化器・総合外科で教授として臨床、研究、教育に従事し、この3月末に退任いたしました。

九州中央病院は、昭和32年に創設されて以来長い歴史と伝統を有しており、多くの地域住民の方々や開業医の方々からも厚い期待を寄せられていると認識をしております。

現在、国の施策により地域包括ケアシステムの構築が進められ、当院のような地域の急性期中核病院は今後ますますその存在意義が問われてきております。このことを十分認識し、地域の中核病院として地域医療支援病院の使命を全うするよう努めて参りたいと考えております。

なお、平成30年度は、病院長交代、診療報酬改定及び緩和ケア病棟竣工など体制面、診療面で大きな転換期を迎えることとなります。このため、これまで以上に、みなさまのご協力とご指導のもと、以下に示す中長期的な目標を引き続き念頭に置き、「信頼される病院」として安心・安全かつ良質な医療を提供できるよう、職員一丸となって精一杯努力して参ります。

1. 地域医療支援病院として課せられた役割を果たす
2. 職域病院としての役割、組合員のニーズに合った健康管理事業を実施する
3. 長期的に安定した経営を維持する
4. ゆとりを持って働ける職場環境を作る
5. 臨床教育病院としての体制を整備する
6. 病院の特徴を明確にし、ブランド化を図る

未筆ながら、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年4月

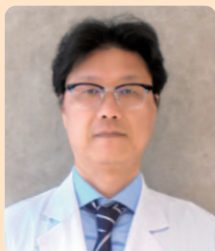
# 病院長歓送迎会

平成 30年 4月 26日(木) 於・ホテルニューオータニ博多

前原喜彦病院長の就任と飯田三雄前病院長の送別を兼ねて歓送迎会を催しました。  
南区医師会長をはじめ、多数のご来賓の方々にご出席いただきました。



# Medical Information.



## 肺癌のおはなし

呼吸器外科部長 齊藤元吉

### はじめに

あらためて私が約 12 年前にこの「きなざっせ」に投稿した「肺癌について」で記した文章を読み直してみました。この 10 数年間における肺癌治療の劇的な進歩を実感し、そのことを感じつつ今回はこの「肺癌のおはなし」で特に変化が大きかった肺癌の治療を中心に記したいと思います。

### 肺癌の疫学

日本における 2015 年の統計では、約 37 万人の方々が悪性腫瘍で亡くなっており、そのうち肺癌による年間死亡者数は約 7 万 7 千人でトップであり、他の癌種による死亡者数を圧倒しています。

### 肺癌の種類

肺癌を顕微鏡で調べると、癌細胞やその集団の形によってさまざまな種類に分けることができます。わが国では頻度が高い順に、腺癌、扁平上皮癌、神経内分泌腫瘍（小細胞癌など）、大細胞癌などの組織型があげられますが、この組織型が治療方針に大きく関わってきます。

### 肺癌の診断

肺癌の診断にはさまざまな検査が必要になります。

#### ① 胸部レントゲン写真：

腫瘍の場所、大きさ、形状などを調べます。

#### ② 胸～腹部 CT：

腫瘍の位置、大きさ、形状、リンパ節転移の有無、周囲臓器との関係、肝臓等の臓器への転移の有無などを調べます。

#### ③ 喀痰細胞診：癌細胞の有無などを調べます。

#### ④ 気管支鏡検査：

病巣部の細胞や組織を採取します。

#### ⑤ 脳 MRI：

脳への転移の有無などを調べます。

#### ⑥ PET 検査：

脳以外の他臓器転移やリンパ節転移の有無などを調べます。

その他にさまざまな補助的な診断法があります。

### 肺癌の治療

肺癌が進行するとリンパ節や他の臓器に転移しますが、この癌の進み具合を「病期」といい、早い時期のⅠ期から進行したⅣ期まで 4 段階に分かれ、さらにそれぞれの病期が細かく分かります。

肺癌の種類や病期に応じて、肺癌の治療は大きく手術療法、薬物療法、放射線療法の 3 つに分かれます。

#### ① 手術療法

比較的早期のⅠ期Ⅱ期の肺癌で、肺機能が保たれている患者さんに手術療法がなされます。肺癌で根治が可能となる治療法です。肺癌が生じた肺葉を中心に切除する「肺葉切除術」と系統的にリンパ節を切除する「リンパ節郭清術」を行うのが標準術式とされています。ただしご高齢で低肺機能の患者さんには区域切除術や部分切除術といった縮小手術も行われます。現在は胸腔鏡というカメラを用いた手術を行っており、手術創部も小さくなり患者さんの身体への負担

が減ってきました。

## ② 薬物療法

手術不能の患者さんや術後再発をきたした患者さんに対するお薬を使った治療法です。この10数年間で最も劇的に進歩してきました。端的に説明すると、以前は一律に「抗がん剤」を用いて治療していましたが、現在は患者さんの肺癌組織を調べそれに応じて一人一人使うお薬を変えていく方法が普及してきました。薬物治療では大きく1. 抗がん剤 2. 分子標的治療薬 3. 免疫チェック阻害剤が使用されます。

### ・抗がん剤：

従来から存在する殺細胞性の薬物治療です。プラチナ製剤（シスプラチン、カルボプラチンなど）に他の抗がん剤を組み合わせた2剤併用療法が一般的ですが、肺癌の種類や患者さんの年齢、体力に合わせさまざまなお薬が使用されます。嘔気・嘔吐を抑える制吐剤も著明に進歩しました。

### ・分子標的治療薬：

正常な細胞をがん化させる遺伝子の変異「ドライバー・ミューテーション」を標的にし、その働きを阻害するお薬です。肺癌のドライバー・ミューテーションとしてはEGFR 遺伝子変異、ALK 融合遺伝子、ROS1 融合遺伝子などがあげられます。（薬剤の詳細については専門医にお尋ねください。）

### ・免疫チェックポイント阻害剤：

最近最も注目されています。がん細胞を攻撃するリンパ球の一種であるT細胞には勝手に暴走しないようにいくつかのブレーキ装置が備わっていますが、これを「免疫チェックポイント」といいます。がん細胞は巧みに免疫チェックポイントを利用してT細胞にブレーキをかけてT細胞からの攻撃を逃れようと

します。このブレーキがかからないようにするお薬が免疫チェックポイント阻害剤です。2015年12月に免疫チェックポイント阻害剤であるニボルマブ（商品名オプジーボ）が非小細胞肺癌に保険適用され、その後も新しいお薬が承認され、なおかつ現在も多くのお薬が開発されています。このお薬が効く患者さんも限定されてはいますが、効果のある患者さんは比較的長く効果が持続し一部には根治も可能ではないか期待されています。ただし自己免疫疾患や間質性肺炎などの重篤な副作用には注意を要しますし、非常に高価なお薬であるため国の財政を圧迫していることなどの問題点も多く指摘されています。

## ③ 放射線療法

肺癌そのものに対して放射線を照射したり、転移したリンパ節、骨や脳に対して放射線を照射したりします。また放射線治療の一種である $\gamma$ ナイフ治療も脳転移巣に対して広く普及してきました。

## おわりに

肺癌治療はこの10数年間で大きくかつ劇的な進歩がみられました。肺癌診断学の発達により手術機会が増えてきましたが、それでも全肺癌患者さんの約半数程度にすぎません。薬物治療の進歩は延命期間の延長という成果をもたらしましたが根治にはまだほど遠い状態です。しかし確実に進歩しておりあと10数年後には肺癌の根治に向けさらなる進歩があることをお祈りしこの投稿を終えたいと思います。

# 「福岡市南区第1回 病院×在宅＝地域医療連携研修会」を開催いたしました

日 時：平成30年2月13日（火曜日） 19:00～21:00

場 所：九州中央病院 外来棟3階 講堂

出席数：56名（南区医師会員7名、南区歯科医師会員5名、南区薬剤師会員4名、南区訪問看護ステーション連絡協議会員4名、南区介護支援専門員連絡協議会員5名、南区ソーシャルワーカー連絡協議会員5名、オブザーバー11名、九州中央病院職員15名）



飯田前病院長



藤田会長

「病院×在宅＝地域医療連携研修会」は、病院スタッフが在宅医療現場について知見を深め、また、在宅ケアス

タッフが病院の機能を学ぶことで、より円滑な連携が推進され、地域における生活の切れ目ない医療提供体制を構築する目的で、当院と南区医師会、福岡市在宅医療医会と共催いたしました。

当日は、飯田前病院長の挨拶に始まり、下記の内容で講演とグループワーク、最後に、南区医師会長藤田芳憲先生のご挨拶を頂きました。



村岡先生による講演



宮崎先生による講演

## 内 容

- ・ 研修会の趣旨説明  
福岡市在宅医療医会理事 村岡泰典 先生
- ・ 講演①「九州中央病院の退院支援について」  
九州中央病院 MSW 須川友弘
- ・ 講演②「在宅医療について」  
福岡市在宅医療医会理事 宮崎信裕 先生
- ・ 症例を用いたグループワーク



事例を交えて講演を頂き、グループワークでは病院スタッフと在宅ケアスタッフが活発な意見交換ができ、双方にとって、気づきが生まれるとても充実した研修会となりました。

今後も地域の医療と介護の円滑な連携の強化を図っていけるよう取り組んでいきたいと考えております。

ご出席いただきました各師会、協議会のみなさまありがとうございました。



九州中央病院ラグビー蹴球部（KCHRFC）は、2013年有志により同好会として発足し、2014年正式に部活動として承認されました。ラグビー蹴球部は、ラグビーフットボールを通じて、「One for All, All for One」の精神に基づき、部員（職員）相互の親睦と交流を深めることを目的としています。社会人として

心と体の健康の維持するため、仕事との両立で安全第一にラグビーを楽しんでいます。部員は経験者だけではなく、運動未経験者も所属していて、医師、事務職、コメディカル（看護職、医療技術部門）など多職種から構成されています。

活動内容ですが、医師（日本体育協会公認スポーツドクター、日本医師会認定健康スポーツ医）、コーチ（日本ラグビーフットボール協会公認育成コーチ）の指導の下、自発的・自主的に練習会を行っています。運動不足の解消として単に汗を流すもよし、競技スポーツ、生涯スポーツとして技術の向上を図ってもよし、の和気藹々とした部活です。

もちろん公式戦・大会、交流戦にも参加しています。7人制（セブンズ）の試合が主な実績になります。2013年より毎年12月に熊本で開催される「九州メディカルセブンズ」に出場していますが、2013年に初出場、初優勝の華々しいデビューを飾り、その後も2～4位と上位を維持していて、2017年には4年振りに優勝しました。これ以外にも、例年5月～6月に熊谷で開催される「メディカルセブンズ」、10月～11月に九州各県で開催される「九州医師会医学会 記念行事ラグビー大会」にも積極的に参加しています。

さて、2015年ラグビーワールドカップ（W杯）・イングランド大会における日本代表の大活躍を皆さんご記憶でしょうか。予選プール初戦で強豪国である南アフリカ共和国を撃破し、3勝1敗の好成績を収めたものの、惜しくも決勝トーナメント進出を逃しました。2016年リオデジャネイロ五輪では男子の日本代表が予選の初戦で優勝候補のニュージーランドを撃破し、決勝トーナメントに進出。準々決勝で強豪のフランスを破るなど、堂々4位の成績を収めました。しかしながら日本国内ではラグビーに関する認知度及び期待度は、2020年の東京五輪と比較して高いとは言えず、幅広い層への普及活動が2019年W杯日本開催の成功に向けての課題です。

当院は、2017年7月～8月にニュージーランドのオークランド州代表の、10月～11月には日本代表の福岡滞在時における後方支援病院の1つとなりました。九州中央病院ラグビー蹴球部は、これからも普及啓発などを図り、競技への興味と関心を持っていただくため、ラグビーのプロモーションを推し進めていきます。

今後ともご声援よろしくお願いたします。

# 登録医の先生ご紹介

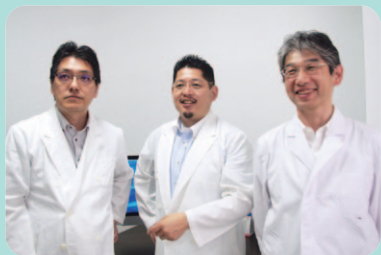


## 医療法人 ひのでクリニック

<b>登録医名</b>	中村 幸泰 先生
<b>住 所</b>	〒815-0033 福岡市南区大橋三丁目25-32
<b>電話番号</b>	TEL 092-541-5341 FAX 092-562-8037
<b>H P</b>	<a href="http://www.dr-hinode.com">http://www.dr-hinode.com</a>
<b>診療科</b>	外科・消化器科(在宅療養支援診療所)
<b>診療日</b>	月～金 9:00～18:00 土 9:00～13:00 日・祝休

当院では、主に外来通院が難しい患者さんを患者や施設に訪問して診させていただいておりますが、癌患者の在宅療養支援も行っており、年に30名前後の患者さんを看取らせていただいております。

在宅療養を希望される患者さんが居られましたら、疾患の如何に関わらず、距離の問題さえクリア出来れば引き受けさせていただきますので、ご紹介宜しくお願い申し上げます。



## 医療法人寛恵会 がんクリニック

<b>登録医名</b>	渡邊 寛宣 先生、市野 功 先生、原 毅 先生
<b>住 所</b>	福岡市博多区板付一丁目5-9
<b>電話番号</b>	TEL 092-260-8376 FAX 092-413-1313
<b>H P</b>	<a href="http://gankoclinic.jp">http://gankoclinic.jp</a>
<b>診療科</b>	内科・歯科・糖尿病/内分泌代謝内科・緩和ケア内科
<b>診療日</b>	月～金 9:00～17:00 (平日の祝日は診療)

当院では、外来診療と医師が定期的にご自宅や施設を訪問して、診察をする在宅医療を行っております。4月からは新たに歯科にも対応致します。今後も地域医療に尽力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。



## たかきやすたか歯科クリニック

<b>登録医名</b>	高木 康隆 先生
<b>住 所</b>	〒812-0892 福岡市博多区東那珂一丁目15-43
<b>電話番号</b>	TEL 092-409-1180 FAX 092-409-1380
<b>H P</b>	<a href="http://t-y-dc.com">http://t-y-dc.com</a>
<b>診療科</b>	歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科
<b>診療日</b>	月火水木金 9:30～13:00 14:30～20:00 土 9:30～15:00 日祝日休診

博多区東那珂のルミエール、ドラッグモリ、コメダ珈琲の側に開業して7年目、「明るく素敵な笑顔のために」をモットーに地域に密着した診療を行っております。お口の中のお悩みがある方、お気軽にご相談ください。



# 連携病院のご紹介

## 社会医療法人青洲会 堤病院



**登録医名** 堤 宜敬 先生

**住 所** 〒810-0005 福岡市中央区清川三丁目17-11

**電話番号** TEL 092-531-3131 FAX 092-526-8721

社会医療法人青洲会 堤病院 院長 堤 宜敬 先生



堤病院 外観



待合室

当院は先代の院長(堤 敬吾)が、昭和 37 年福岡市中央区の現地に外科医院として開院。昭和 55 年からは外科系病院として救急医療にも携わって参りました。しかし時代の変遷もあり、平成 4 年からは 60 床に縮小し療養型病院として西日本で最初に登録、現在に至っています。中央区という場所柄近くの総合病院からのご紹介による入院が多く、特に平成 27 年療養 I の規格を取得後は、重傷の患者様を受け入れる事が多くなり、看護職員も増員し日々奮闘中です。

外来は外科、内科、糖尿病内科、整形外科を中心に診療を行っており、特に糖尿病内科は平成 27 年より専門外来も始めました。また、訪問診療も行う事で、外来・入院・在宅の切れ目ない地域医療を志しているところです。平成 28 年 7 月からは青洲会グループの一員となり、今後益々診療内容の充実を図ることが可能となると考えます。皆様のご期待に応えられるよう、従業員一同これからもより良い医療人、そして患者様のより良いパートナーとなる事を目指し、更なる努力を重ねていきたいと考えております。

**診療科** 内科・胃腸内科・糖尿病内科・外科・整形外科・脳神経外科・麻酔科

**診療日** 月曜日～金曜日、土曜日午前中

**診療時間** 午前 **受付時間** 8 時 30 分～12 時 15 分  
**診療時間** 9 時 00 分～12 時 30 分  
午後 **受付時間** 14 時 00 分～17 時 15 分  
**診療時間** 14 時 30 分～17 時 30 分

ホームページ：<http://www.tsutsumi-hosp.com/>

九州中央病院看護師と学ぶ

やさしい健康講座のご案内（地域住民の方対象）

地域の皆さまに健康的な毎日を過ごしていただけるよう、わかりやすい健康講座を開催しております。日程、テーマは変更させていただくことがありますので、病院ホームページもしくは病院内のポスターにてご確認ください。お申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

病院ホームページの **患者さんへ** ➡ **公開講座** をご確認ください。

日程	テーマ	講師
5月16日	正しい食中毒対策！	感染管理認定看護師
6月20日	熱中症を予防しよう！	急性・重症患者看護専門看護師
7月18日	がんと放射線治療	がん放射線療法看護認定看護師
9月19日	知って得する福祉の制度 介護サービスの使い方	社会福祉士
10月17日	冬の感染症を予防しよう！	感染管理認定看護師
11月21日	がん治療と共に緩和ケア	がん性疼痛看護認定看護師
12月19日	認知症ケアと 認知症予防のリハビリテーション	認知症ケア専門士 作業療法士
1月16日	最新の抗がん剤治療	がん化学療法看護認定看護師
2月20日	家庭でのスキンケア	皮膚・排泄ケア認定看護師

日時

第3水曜日 午後1時～2時

会場

入院棟 2階ラウンジ

お問合せ

地域医療連携室 古賀

☎092-541-4936

（平日午前8時30分～午後5時）

※日時、場所、講座テーマは  
変更する場合があります。  
お気軽にお問合せください。

九州中央病院で学ぶ

やさしいケア講座Q&A（病院・介護施設職員等対象）

地域の医療機関や介護施設等で必要と思われるテーマに最新のトピックスや体験を加えた講座を計画しております。詳細が決まりましたら、改めてご案内いたします。

開催時期	テーマ	講師
9月頃	感染症対策 （インフルエンザ・ノロウイルス・結核・疥癬）	感染管理認定看護師
10月頃	褥瘡予防と対策について	皮膚・排泄ケア認定看護師
11月頃	誤嚥や窒息、外傷（骨折）の対応について	急性・重症患者看護専門看護師

お問合せ

地域医療連携室 古賀

☎092-541-4936

（平日午前8時30分～午後5時）

※当院では上記テーマで出張講座も承ります。日程や会場、対象人数など、お気軽にご相談ください。



がんサロン ～れんげ草～のご案内



奇数月の第1木曜日にがんサロンを開催しております。がんを患ったことがある方やそのご家族であれば、誰でも参加できます。毎回講師を変えてミニレクチャーも行っています。れんげ草の花言葉は「心が和らぐ」です。お茶を飲みながら、一緒に語らいませんか。

**日時** 奇数月第1木曜日（1・5月は第2木曜日）  
午後2時～3時30分

**会場** 入院棟 2階ラウンジ

**申し込み** 要予約  
がん相談支援センターでお申し込みください。  
お電話でも予約を承ります。

**お問合せ** がん相談支援センター  
☎092-541-4936  
（平日午前8時30分～午後5時）  
詳細は病院ホームページをご確認ください。

開催日	ミニレクチャー	講師
5月10日	治療中の栄養について	管理栄養士
7月5日	化学療法の副作用	がん化学療法看護認定看護師
9月6日	医療用麻薬について	薬剤師
11月1日	放射線療法について	がん放射線療法認定看護師
1月10日	口腔ケアについて	摂食嚥下チーム
3月7日	緩和ケアについて	緩和ケア認定看護師

# 南警察署からのお知らせ

福岡県南警察署 092-542-0110



## ニセ警察官にご注意ください!



3月5日、福岡市南区の高齢被害者宅に、南警察署の警察官や財務局の職員を名乗る男が

「あなたの預金が不正に引き出されている」

「被害届を出せば、預金は全額返還する」

「通帳を預かる」「暗証番号を教えて」

などと電話をかけてきて、これを信じた被害者が、自宅に来た若い男に預金通帳を渡し、だまし取られるニセ電話詐欺事件が発生しました。

- 2月末から3月5日までに同様の電話が連続!
- 他に、カードをだまし取られて、現金を引き出された被害者も!

### ● 他人に通帳やカードを渡さない!

警察官や財務局の職員が自宅に伺って、通帳やキャッシュカードを持ち帰ることはありません。

### ● 他人に暗証番号を教えない!

警察官が預貯金口座の暗証番号を尋ねることはありません。

- 「警察官」「犯罪」「不正」などの言葉に惑わされず、  
一旦電話を切って、家族に相談しましょう。

- もしもの被害を最小限度にするために、  
ATM引き出し限度額の引下げを検討しましょう。



## 悪質商法などの被害にあわないために

「利殖商法」や「点検商法」などの悪質商法の被害に遭わないためには、手口や方法などを知って対処し、早めに消費生活センターなどの窓口や警察などに相談して、早期に解決を図ることが大切です。



防犯のキーワード

- ① う … うまい話を信用しない。
- ② そ … 相談する。
- ③ つ … つられて返事をしない。すぐに契約をしない。
- ④ き … きっぱり、はっきり、断る。

# 九州中央病院専門外来診療担当医表

平成30年4月1日現在  
◎新患もしくは再来 ○再来

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	科責任者
内科	総合内科	古賀恒久		◎	○			●
		浦 和也				◎		
	糖尿病内科	五島大祐	○			◎	○	●
		泊 秀史		○	◎		○	
		坂本典彦	◎			○		
	消化器内科	檜沢一興	◎	○				●
		藤田恒平		◎			○	
		飯田真大			○		◎	
		坂本 圭	○			◎		
		池田祥記			◎		○	
	循環器内科	吉村悠花		○				
		鎌山俊太郎		◎	◎		○	●
		河野 修				◎		
		関 拓紀	○					
	脳血管内科	九州大学医師	◎				◎	
		大森 将	○(午後)		○(午後)			
		竹迫仁則		○			◎	●
		牧原典子	○		◎			
		金澤有華	◎			○		
		前田花佳					◎	
肝臓内科		東 晃一		◎		○	●	
呼吸器内科		古藤 洋	○	○		◎		●
		中島信隆			○		◎	
		中富啓太	◎				○	
	長谷川真紀			◎				
	水崎 俊		◎					
腎臓内科	中村 聡				○			
	水政 透		◎				●	
	牧 建次			◎				
三品仁美					◎			
PD 外来	水政 透			完全予約	完全予約			
心療内科	河田 浩	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	●	
	早木千絵	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約		
外科	消化器外科	禁煙外来	五島大祐				完全予約	●
		池田陽一	◎			○		●
		鴻江俊治			○			●
		足立英輔		◎			○	●
		中村俊彦	○		11時まで			
		金城 直		○			◎	
		大垣吉平	○		◎			
		信藤由成	○			◎		
	東 貴寛					○		
	呼吸器外科	齊藤元吉		◎			◎	●
血管外科	九州大学医師				◎11時まで			
乳腺外科	乳腺外科	寺本成一	◎	◎	手術日	11時まで	◎	●
		倉光 瞳	◎	◎	手術日	11時まで	◎	
婦人科	婦人科	有働俊啓	◎	◎	◎	◎	◎	●
		有働 剛	◎		◎	◎	◎	●
	脊髄・一般	井口明彦			○	◎	◎	●
		膝・外傷・一般	濱田貴広	◎	◎		○	
		リウマチ・関節外科・外傷・一般	西田颯二郎	◎	○(午後)		◎	
		脊髄・関節外科・外傷・一般	今村隆太			◎		◎
		馬渡大介					◎	
		関節外科・外傷・一般	岩田真一郎	◎	◎			
鶴居亮輔			◎	◎				
柿添 隼	◎	◎						
リウマチ・一般	時任 毅			○(午後)		○(午後)		
形成外科	形成外科一般	井上真衣	◎	◎	10時まで	◎	手術日	●
		吉村 希	予約	予約	予約	予約	手術日	
皮膚科	皮膚科一般	菊池智子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	●
		原口祐子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	
		佐藤友紀	◎	11時まで	◎	手術日	◎	

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	科責任者
泌尿器科	泌尿器科一般	関 成人		◎	○	◎	◎	●
		宋 裕賢			◎	○	手術日	○
		出嶋 卓	○		○	手術日	◎	
		平井良樹		○		○	手術日	
		林 純平	○			手術日	○	
眼科	眼科一般	長谷川裕平	手術日	◎	◎	11時まで	◎	●
		立花 崇	手術日	◎	◎	11時まで	◎	
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科一般	君付 隆	完全予約	完全予約	手術日	完全予約	完全予約	●
脳神経外科	脳神経外科一般	井上琢哉		◎	◎	◎	手術日	●
		外間政朗	◎	◎	◎		手術日	PM 九大
放射線科	放射線診断一般	花田清彦	予約	予約	予約	予約	予約	●
放射線科	放射線治療一般	花田清彦 / 九大	予約	予約	予約	予約	予約	●
麻酔科	ペインクリニック	本山嘉正	◎	予約			◎	
緩和ケア外来	緩和ケア全般	鴻江俊治		予約(午前)	予約(午前)			●
		中村俊彦	予約(午後)				予約	●
摂食嚥下・NST 外来	摂食嚥下機能・栄養管理	金城亜紀 / 竹迫仁則			予約	予約		
歯科 口腔外科	歯科口腔外科一般	堀之内康文	予約	予約	手術日	予約	予約	●
		佐々木匡理	予約	予約		予約	予約	
		碓 竜也	予約	予約		予約	予約	
		平山真敏	予約	予約		予約	予約	

	月	火	水	木	金
胃透視	藤田 吉村	飯田 吉村	坂本 吉村	池田 吉村	檜沢 吉村
内視鏡	①	飯田 吉村	池田 吉村	藤田 吉村	池田 吉村
	②	池田 坂本		檜沢 飯田	藤田

一般患者さんの受付時間(新患・再来) 8:30~11:00  
 紹介患者さんの受付時間(新患・再来) 8:30~12:00  
 歯科口腔外科 8:30~11:00  
 ※受付時間外の救急患者さんについては、お問い合わせをお願いします。

**医療機関からのお問い合わせ先は、下記の通りです**

平日(8:30~17:00) 【地域医療連携室】 TEL: 0120-541-995(直通) FAX: 0120-541-990(直通)	時間外(左記以外) 【救急外来】 TEL: 092-541-4936 FAX: 092-541-4540
---	---

**\* 時間外の受付(救急の患者さんに限る)**  
 時間外・夜間・土曜・日曜・祝祭日ならびに年末年始(12/29-1/3)は、救急外来で対応いたします。

**\* 予約受付時間**  
 【検査のみ】(CT・MRI・骨シンチ・胃カメラ・骨密度)  
 平日(8:30~17:00)  
 土曜日(9:00~14:00)

**【歯科口腔外科】**  
 平日(8:30~13:00)(14:00~17:00)  
 予約専用ダイヤル: 0120-541-998

**【心療内科】(要予約)**  
 TEL: 092-541-4936 ※新患: 月・水・金(午前中)

※精神科の外来は行っていません。尚、入院中の患者さんには、精神科医師(非常勤)による併診を行う場合があります。

**編集後記**

新年度が始まり、早くも一月が経ちましたが、この春新生活をむかえた方は、環境にも慣れてくる頃ではないでしょうか。今年度も広報委員会委員一同、皆さまのお役に立つ情報を発信して参ります。

広報委員会

  
**九州中央病院広報誌「きなざっせ」第77号**  
 編集: 広報委員会 発行: 九州中央病院  
 URL: <http://kyushu-ctr-hsp.com>